

2021年9月17日

各 位

会社名 株式会社 ホ ー プ
代表者名 代表取締役社長 政場 秀
(J A S D A Q ・ コード : 1 3 8 2)
問合せ先 取締役経営管理部長 馬場 文秀
(T E L 0 1 6 6 - 8 3 - 3 5 5 5)

第 35 回定時株主総会における第 1 号議案「資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の件」への修正動議付議に関するお知らせ

当社は、第 35 回定時株主総会の決議事項である「第 1 号議案 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の件」につきまして一部誤りが判明したため、本日開催の取締役会において、本議案について修正動議を付議することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

【修正動議の内容】(予定)

決議事項 第 1 号議案「資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の件」を訂正する旨の修正動議

(訂正箇所には下線を付して表示しております。)

第 1 号議案 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の件

当社は第 35 期事業年度末において、繰越利益剰余金の欠損が生じております。つきましては、今後の資本政策の機動性、柔軟性を確保するため、会社法第 448 条第 1 項の規定に基づき、資本準備金の額を減少し、その他資本剰余金に振り替えるとともに、会社法第 452 条の規定に基づき、振り替え後のその他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替える手続きを実施したいと存じます。

1. 資本準備金の額の減少に関する事項

(1) 減少する準備金の額

資本準備金 432,250,000 円のうち 321,458,629 円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 321,458,629 円

2. 剰余金の処分に関する事項

(1) 減少する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 321,458,629 円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 321,458,629 円

3. 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分が効力を生ずる日

2021 年 9 月 29 日を予定しております。

【修正動議の付議に至る経緯】

第 1 号議案「資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の件」につきましては、各関係機関との事前協議を経て会社提案としたものでしたが、当該議案の内容が企業会計基準に反する内容となっていたことが判明致しました。すなわち、企業会計基準において、その他資本剰余金による補填の対象となる利益剰余金は、決算期末時点のマイナス残高（△321,458 千円）に限られると解されるにもかかわらず、当該議案では、これを上回る 326,458 千円をその他資本剰余金から繰越利益剰余金へ振り替えることとしておりました。従いまして、企業会計基準に準拠した内容の議案へ訂正する目的で、修正動議を付議することとしたものであります。

【第 35 回定時株主総会での対応について】

今回の修正動議につきましては、既に発送済みの招集ご通知の修正は行わず、本定時株主総会の当日において修正動議の内容を配布のうえ、動議による賛否を諮らせていただきます。

上記修正動議が発議された場合、郵送にて行使された議決権行使書につきましては、「第 1 号議案 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の件」についてのみ以下の取り扱いとなります。

- ①原案に賛成の指示のあるもの・・・修正案に対して「反対」として取り扱われる。
- ②原案に反対の指示のあるもの・・・修正案に対して「棄権」として取り扱われる。

株主、投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

以 上